

日本曹達グループの CSR

創業の精神

日本曹達の社章「雪うさぎ」は、うさぎを雪の結晶で囲んだものです。雪の結晶は六角で、それぞれ「誠実」、「勤勉」、「創意工夫」、「協調」、「奉仕」、「感謝」を意味しています。また、「白いうさぎ」と「白い雪」は、「清潔」や「高純度」を意味しています。



経営の基本方針

当社は、法令を遵守し健全で透明な企業経営を行うことを基本に、「化学」を通じ優れた製品を提供することにより社会の発展に貢献するとともに、株主、取引先、従業員および地域社会等のステークホルダーからの期待と信頼に応え、また、環境に配慮した事業活動を行うことを経営理念としております。この理念のもと、当社は独自の特色ある技術の活用により高付加価値製品の開発を進め、グローバルな視野で化学を中心に事業を展開する技術指向型の企業グループをめざしております。また、当社は化学領域を中心とした商社・物流・エンジニアリングなどの事業を展開し、グループとしての収益力向上を図ってまいります。

CSRの基本的な考え方

日本曹達グループは、「新たな価値を、化学の力で創造し、製品を通じ社会に貢献する」ことで企業価値を向上させ、人々の豊かな暮らしづくりや、私たちの社会や地球環境が抱える問題の解決に貢献してまいります。そのために日本曹達グループは、次の取り組みを推進します。

1. 企業価値を守るCSR(※1)

経済性の追求、安全・環境・品質保証活動、等

2. 企業価値を高めるCSR(※2)

事業活動を通じ、社会の持続可能な発展に資する社会課題解決に貢献

3. 社会活動

社会貢献

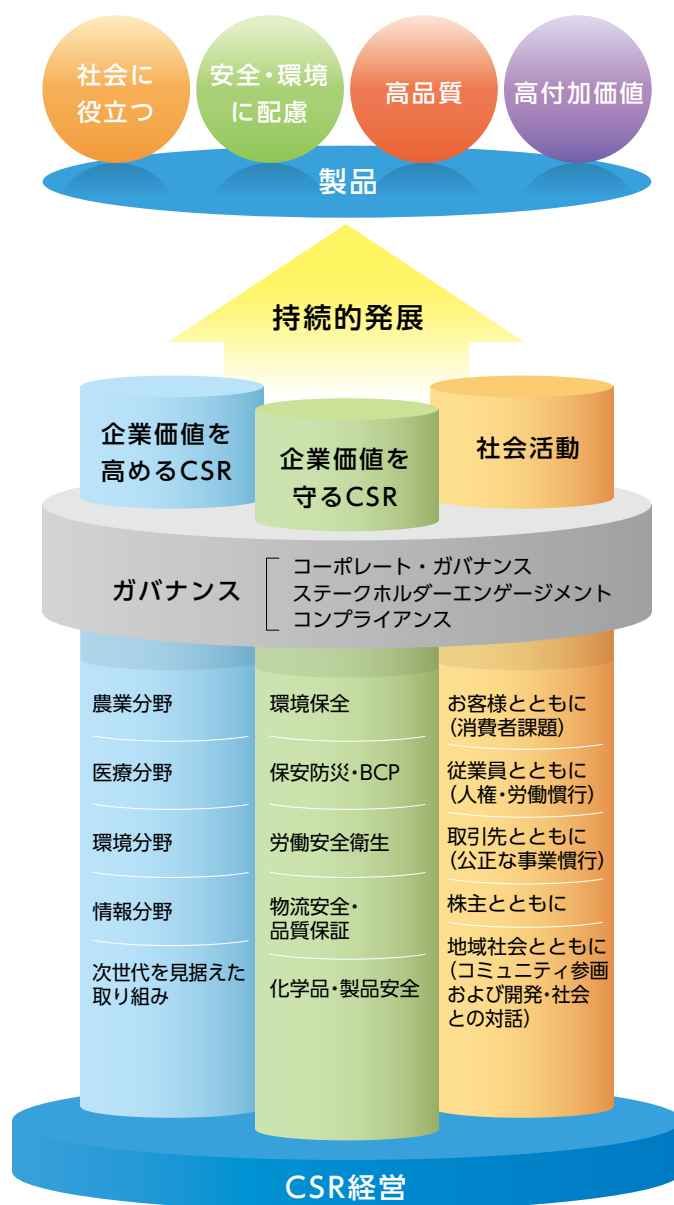
4. ガバナンス

企業統治

また、株主、従業員、取引先、地域社会の方々等、関係するあらゆるステークホルダーの皆様の関心に配慮しながら、CSR活動を推進していきます。これらの取り組みを通じて、社会の持続可能な発展に大きな役割を果たし、同時に自らも発展を続け、日本曹達グループは21世紀の社会から求められる化学企業グループとして、これからも独創的な技術・製品を通じて次世代の夢を実現する豊かな社会づくりに貢献していきます。

(※1) 化学会社としてのRC（レスポンシブル・ケア）活動を軸に、社会への負の影響をより小さくする、日本曹達の守りのCSR活動を指します。

(※2) 社会課題の解決を目指すマテリアリティを軸とする、社会への良い影響をより大きくする日本曹達の攻めのCSR活動を指します。



企業価値を高めるCSR

社会課題の解決を目指すマテリアリティを軸とする、社会への良い影響をより大きくする日本曹達の攻めのCSR活動。

企業価値を守るCSR

化学会社としてのRC(レスポンシブル・ケア)活動を軸に、社会への負の影響をより小さくする、日本曹達の守りのCSR活動。

社会活動

社会貢献活動

ガバナンス

企業統治

ステークホルダー

日本曹達グループは、「経営理念」のなかで、株主、取引先、従業員および地域社会等のステークホルダーからの期待と信頼に応え、環境に配慮した事業活動を行うことを目指しています。今後とも、ステークホルダーの皆様への社会的責任を果たしてまいります。

